特集 平成25年 春季集落座談会

3月12日から19日までの６日間、ＪＡは春季集落座談会を管内47会場で開催しました。今回の座談会では、第六次３カ年計画の詳細や平成25年度経営計画について説明を行い、参加者から貴重なご意見・ご要望を頂きました。その回答を掲載致します。

協議事項①
第六次３カ年計画（案）について

Q 脱退者が多いのは理解出来るが、自己資本比率が毎年向上しているように見受けられます。今後も出資金の増資を行うのでしょうか？また、第七次３カ年計画でも増資を求めるのでしょうか？

A 組合員のご理解のもと、増資による自己資本の充実に取り組み、財務内容の改善に一定の成果を収めることができましたが、ＪＡの健全経営に向け、年度収支の変動や固定資産投資等に左右されない安定的な財務基盤の確立を図るため、第六次３カ年計画においても増資をお願いする運びとなりましたので、ご理解ご協力をお願いします。なお、第七次３カ年計画においては、計画策定段階で財務状況等を勘案しながら検討してまいります。

Q 第六次３カ年計画の中で、役員の見直しについて検討するようですが、内容について具体的に教えてもらいたいです。

A 役員定数及び選任区域・区分等について、現在の事業本部制も含め平成26年度役員改選期に向け、今後、具体的に検討してまいります。

Q 地域密着型を目指しているＪＡとして、地域のイベントやボランティア活動にも積極的に参加してもらいたいのですが。

A 今後は、地域イベントへの積極的な参加、ボランティア活動への参加も検討してまいります。

Q 本店は老朽化しており、駐車場も狭く、何かと不便を感じています。移転、新築の予定はあるのでしょうか？

A お客様には駐車場のスペースが狭く、ご不便をお掛けしております。また、老朽化による毎年の修繕費も増加しており、今後は移転も視野に入れ、本店事務所建設について理事会等で検討してまいります。

Q 政府のＴＰＰ交渉参加が表明されましたが、ＪＡでは今後どのように対処し、行動するのでしょうか？

A 政府によるＴＰＰ参加交渉を注視しながら、今後も継続して、関係団体と連携した反対運動並びにＪＡグループの政策提案型機能を強化した農政運動の展開を図ってまいります。

Q 農業経営（和牛肥育）事業について取りやめの方向なので